

近年の日露関係の動き

2011

5月27日 ドーヴィル・サミットの際の日露首脳会談

3月14日 G8外相会合の際の日露外相会談(於:パリ)

2月11日~12日 前原外相の訪露

●両首脳は、東日本大震災後のロシアの提案を受けて、原子力・エネルギー等の分野での協力を進めていくことを確認するとともに、領土問題について静かな環境下で協議を継続していくことで一致。

●東日本大震災に関し、ラヴロフ外相から、日本に対する支援の申し出及び連帯の表明があったのに対し、松本外相は感謝の意を表明するとともに、これらは日本国民を勇気づける旨述べた。
●松本外相から、前原前外相の対露外交路線を継続していきたい、すなわち、政治、経済、文化交流などあらゆる分野で関係を深め、領土問題についても交渉を進めていきたい旨述べたのに対し、ラヴロフ外相からは、前原路線が引き継がれるならば、露日関係は楽観的になれるとの発言があった。
●領土問題につき、両外相は立場の違いを確認しつつ、静かな雰囲気でも議論することで改めて一致。

●外相会談において、両外相は、アジア太平洋地域におけるパートナーとしてふさわしい関係を構築するため、政治(領土問題)・経済・文化・国際舞台での協力等のあらゆる分野において日露関係を発展させていくことで一致。領土問題をめぐり、前原外相から、北方四島は日本の固有の領土であり、その返還を求めるという日本の基本的立場を改めて明確に伝達するとともに、2010年11月のメドヴェージェフ大統領による国後島訪問以降もロシア政府要人の北方四島訪問が相次いでいることについて遺憾の意を伝達。その上で、これまでの両国間の諸合意に基づいて双方にとって受入れ可能な解決策を模索する必要があり、静かな環境下で協議を継続していくことで一致。

●貿易経済政府間委員会において、前原外相とフリステンコ産業貿易大臣は日露間の互恵的な経済関係の進捗につき議論。2011年中にロシアにおいて、両大臣をはじめとする日露政府ハイレベル及び日露企業関係者が参加する官民の円卓会議を開催することで原則的に一致。

●首脳会談において、両首脳は、領土問題の解決を含め、あらゆる分野での関係を強化していくことで一致。菅総理から、今回メドヴェージェフ大統領が国後島を訪問したことは、我が国の立場、そして、日本国民の感情から受け入れられないとして抗議したのに対し、メドヴェージェフ大統領からは、ロシア側の基本的立場を踏まえた発言があった。

●外相会談において、両外相は、政治・経済・文化・国際場裡での協力等のあらゆる分野において日露関係を発展させていくことを確認。メドヴェージェフ大統領の国後島訪問については、双方が自らの立場を主張した上で、両外相間で相互信頼関係を構築しつつ、静かな環境で日露関係を進めていくことで一致。

●両首脳は、変貌著しい国際環境にあって、今後、様々な機会を利用して、領土問題を含め、日露双方の関心事について前進を図っていくことで一致。

●菅総理から、北方領土問題の解決は65年以上にわたる我が国国民の悲願であり、この問題の最終的な解決のために首脳レベルで前進を図っていききたい旨述べたのに対し、メドヴェージェフ大統領から、領土問題は、両国関係の中で最も難しい問題であるが、解決できない問題ではない、双方に受入れ可能な、建設的な解決策を模索していきたい旨述べた。

●平和条約交渉に関する現段階での共通の認識(注)を確認。

(注) 平和条約交渉に関する共通の認識

1. アジア太平洋地域において、日露両国が協力と連携を深めていくことは、両国の戦略的な利益に合致するのみならず、この地域の安定と繁栄に貢献するためにも必要であること。
2. 戦略的に重要な隣国である両国間に平和条約が存在しないことは、幅広い分野における日露関係の進展にとり支障になっていること。日露双方とも両国関係を完全に正常化するため、この問題を棚上げすることなく、できるだけ早期に解決することを強く望んでいること。
3. 平和条約については、日露間の領土問題を最終的に解決するものでなければならないこと。この問題の解決は、日露両国の利益に合致し、双方にとって受入れ可能なものでなければならないこと。
4. 日露双方は、以上の共通認識に従い、これまでに達成された諸合意及び諸文書に基づき、平和条約につき、首脳レベルを含む交渉を誠実に進めていく意向であること。そして、この問題を最終的に解決するために前進しようとする決意が双方において存在すること。

2010

11月13日 横浜APECの際の日露首脳/外相会談

6月26日 ムスコカ・サミットの際の日露首脳会談

4月13日 核セキュリティ・サミット

の際の日露首脳会談

3月29日 G8外相会合の際の日露外相会談

(於:カナダ・ガティノー)

2009

12月27日~28日 岡田外相の訪露

11月15日 シンガポールAPECの際の日露首脳会談

9月23日 国連総会の際の日露首脳会談

9月16日 民主党政権発足

7月9日 ラクイラ・サミットの際の日露首脳会談

5月11日~13日 プーチン首相の訪日

2月18日 日露首脳会談(於:サハリン)

(サハリンⅡLNGプラント稼働式典)

2008

11月22日 ペルーAPECの際の日露首脳会談

11月5日 ラヴロフ外相の訪日

7月8日 北海道洞爺湖サミットの際の日露首脳会談

5月7日 メドヴェージェフ大統領就任